

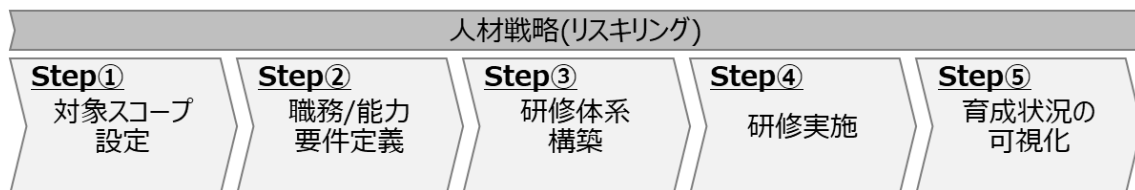
2023年8月25日
株式会社チェンジホールディングス
(コード番号：3962 東証プライム)

**チェンジ、新入社員や中途向け研修のノウハウを生かして、リスキリングサービス「リスモア」を開始
～ リスキリングの育成施策検討から実施後フォローまで一気通貫でサポートする育成支援プログラム ～**

当社の子会社である株式会社チェンジ（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：野田 知寛、以下「チェンジ」）は8月25日、リスキリングサービス「リスモア」の提供を開始することになりましたので、お知らせします。「リスモア」は、チェンジが有する新卒採用社員や中途採用社員向け研修のノウハウを活かして開発された育成支援プログラムです。多種多様な規模や業種のニーズに対応し、リスキリングの育成施策検討から研修実施、実施後フォローまで一気通貫で支援します。

チェンジは、創業以来約20年間培ってきたデジタル活用コンサルティングや人材育成のノウハウなどを通じて、延べ100万人を越える育成実績を有する日本国内のリスキリング市場における代表的な企業です。実践型の研修設計をベースとしており、「SEからITコンサル」や「営業からコンサル」へ職種転換する際のトレーニング実績を強みとしています。

今回提供を開始する「リスモア」は、経営戦略に基づく人材育成において、DX時代のビジネス基礎力とデジタル人材の育成の両面でリスキリング支援を行います。対象スコープの設定から育成状況の可視化まで5つのステップ（以下参照）で一気通貫の実践型育成プログラムとして提供します。



昨今、政府はリスキリングを通じて、生産力を向上させることで、成長産業における人手不足を解消し、賃金の底上げによる経済の活性化を図っています。2022年10月には、リスキリングの支援に5年で1兆円を投じると表明し、人材開発支援補助に「事業展開等リスキリング支援コース」が設立されるなど、企業への支援を進めています。また、企業においても、人的資本経営が益々重要となる中で社員の育成への投資が求められています。チェンジの顧客における経営戦略にも変化がみられ、人材育成への投資を増加させるなどリスキリングに取り組む企業が増えています。

一方で、国内のリスキリング市場において、DX人材の「量」と「質」が不足していると感じている企業は80%を超えており、リスキリングに関する施策を実施している日本企業は30%に満たない状況です。（注）



チェンジは、人的資本経営が求められ人材の流動性も高まる状況下において、あらゆる企業に対して、既存社員のエンゲージメントを高めるとともに、これまで以上に生産性を上げていく仕組みや風土を創ることで、社員育成や後継者育成を中心に人的資本経営の支援に積極的に取り組んでまいります。

(注) 出典：独立行政法人情報処理推進機構. DX 白書 2023

<https://www.ipa.go.jp/publish/wp-dx/gmcbt8000000botk-att/000108041.pdf>

【株式会社チェンジ】

株式会社チェンジは、チェンジグループにおいて、人（人財育成）と技術（New-IT）により、あらゆる組織のビジネス/業務に革新をもたらす企業です。「Change People、Change Business、Change Japan」をミッションに掲げ、「生産性を CHANGE する」というビジョンのもと、人材の育成支援と業務プロセスの革新及びデジタル化を担う NEW-IT トランスフォーメーション事業を推進しています。

本件の問い合わせ先：

株式会社チェンジホールディングス

広報担当 宗形

メールアドレス：shin_munakata@change-jp.com